

第27回バイオメディカル分析科学シンポジウム

男女共同参画シンポジウム

「女性研究者の活動について」

主催:日本薬学会物理系薬学部会

第27回バイオメディカル分析科学シンポジウム (BMAS2014) の1つのセッションとして、女性研究者および共に活動する男性研究者が体験を語り合い、情報交換し、互いに活性化し合う場として、シンポジウムを開催します。BMAS2014の参加者でない方もこのシンポジウムのみ参加可能です。もちろん男性も歓迎です。ぜひご参加ください！

13:00-13:05 趣旨説明

13:05-13:30 金澤 秀子 先生(慶應義塾大学薬学部教授)
「楽しい研究 - 意志あるところに道は拓ける -」

13:30-13:55 野村 恭子 先生(帝京大学女性医師・研究者支援センター室長)
「帝京大学女性医師・研究者支援センターの取組み」

13:55-14:20 平嶋 尚英 先生(名古屋市立大学薬学部学部長)
「女性研究者(の卵)へ」

14:30-14:55 秋元 文 先生(東京大学大学院工学系研究科助教)
「2歳の育児を抱えながら行う研究活動の現状」

14:55-15:20 細山田 真 先生(帝京大学薬学部教授)
「パートナーの立場から」

15:20-15:45 楯 直子 先生(帝京大学薬学部教授)
「物理化学分野の女性研究者の活動について」

15:45-16:00 総合討論、情報交換



日時: 平成26年8月21日(木) 13:00~16:00

会場: 帝京大学板橋キャンパス大学棟本館205講義室

オーガナイザー

金澤秀子(慶應義塾大学薬学部)・金子希代子(帝京大学薬学部)

共催: 帝京大学女性医師・研究者支援センター

お問い合わせ先: 帝京大学薬学部臨床分析学研究室 金子希代子

